

### (3) 太陽光架台を構成する部材とは・・・〔傾斜屋根〕

住宅に太陽光パネルを設置する際に使用する太陽光架台（傾斜架台）は、下記のような仕様で構成されます。当社架台商品と合わせてご確認ください。

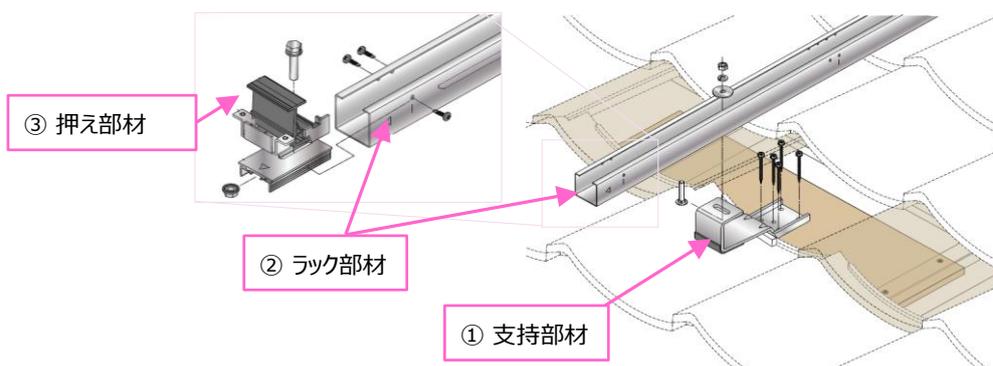
#### 1) 太陽光架台（傾斜架台）の部材構成

住宅用などの傾斜屋根用架台は、以下の①～③で構成されます。

① 支持部材	屋根材および屋根構造材に太陽光パネルを支持し、取付ける部材です。
② ラック部材※	支持部材の上にラックを固定し、ラックの上に太陽光パネルを置きます。
③ 押え部材	太陽光パネルを固定するための金具です。

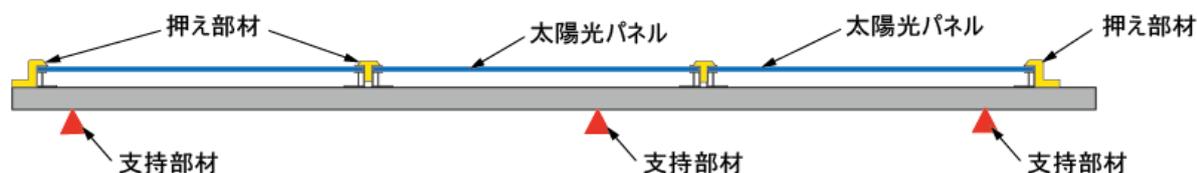
※ラックを使用せず、支持部材に直接太陽光パネルを取付けるショートラック工法もあります。

##### ●縦ラック工法（支持金具工法）の例

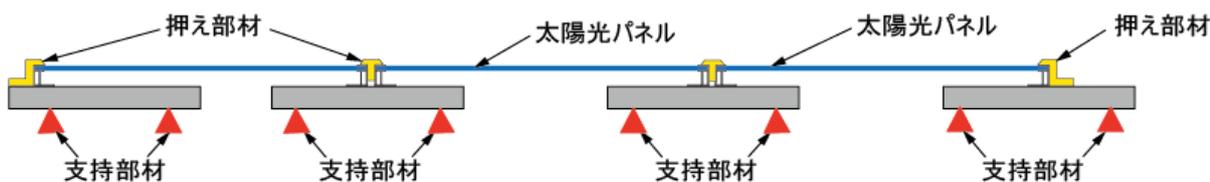


■ ラック部材は仕様が3種類（A・B・C）の支持部材で太陽光パネルを支持します。

#### A. 縦ラック工法 ・主に瓦屋根に対応

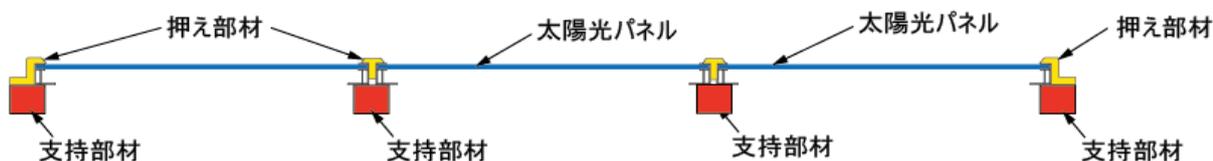


#### B. 縦ショートラック工法 ・主に金属横葺屋根、石粒付鋼板屋根に対応

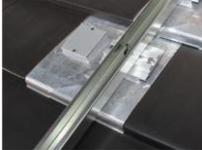


#### C. ショートラック工法 ・主に化粧スレート屋根、金属立平葺屋根に対応

ラックレスで直接支持部材に太陽光パネルを載せます。

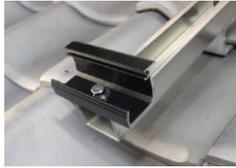
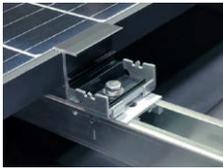
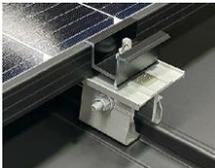


■ 支持部材は、対応屋根ごとで製品が異なります。

		A.縦ラック工法		
		ベース金具Ⅱ	支持瓦Ⅱ	支持金具
DH製品				
屋根		化粧スレート屋根 ・アスファルトシングル屋根他	瓦屋根	瓦屋根

		B.縦ショートラック工法		C.ショートラック工法	
		DY5	DK1	ショートラックⅣ	DT
DH製品					
屋根		金属横葺屋根	石粒付銅板屋根	化粧スレート屋根	金属立平葺屋根

■ 押え部材は、当社は3種類あり、支持部材により使用する金具が異なります。

		イージーeラック工法	イーギースラット工法	イージーホールド工法
押え金具				
ラック仕様		縦ラック・縦ショートラック ・ショートラック工法用	縦ラック・ショートラック工法用	ショートラック工法用

### ● 建築構造（4号特例の見直し）と屋根の軽量化

2025年4月より建築基準法が改正され、従来4号特例建築物に分類されていた一般的な2階建て木造住宅は2号建築物となり、一部免除されていた構造関係規定の建築確認時の審査・検査が必要となります。また、省エネ基準への適合、太陽光発電設備等を設置する際は重量増加を考慮した構造計算なども必要となります(※)。

屋根面の重量が増えると耐力壁を増やすなど構造強度を強くする事が必要なため、太陽光発電設備を設置する場合は、化粧スレートや金属屋根（立平・横葺）などの「軽い屋根」が選ばれやすくなることも想定されます。また、太陽光業界では、薄膜軽量モジュールのニーズも高まることが想定されます。カーボンニュートラルに向けた省エネ化の実現に向けて住宅屋根への太陽光発電設置もさらに加速していくでしょう。(※)実際の建築物は適宜確認をお願いします。

詳しくは、当社ホームページをご覧ください。>>[株式会社ダイドーハントホームページ](#) 

当技術資料は、関連する法令、規格等に基づき作成した参考資料であり、当内容に起因して発生した損害などに、一切の責任を持つものではありません。あらかじめご了承ください。